がんばってます Vol. 354

有限会社 ライコン（バルーンショップ ゆめの色）
バルーンアドバイザー 濱里（はまざと） 亜季子（あきこ） さん

「夢」や「希望」が詰まったバルーンで笑顔あふれる長崎にしたい

今回のがんばってますは、小江原地区の丘の上に位置し、バルーンを使用したイベントやブライダルの企画・装飾、各種風船の販売など幅広く展開する有限会社 ライコン（バルーンショップゆめの色）のバルーンアドバイザー・濱里 亜季子さんをご紹介します。

バルーンアートとの出会い

創業者である叔母が、テレビでバルーンアートの技を競う番組を観て、華やかな作品や繊細な技術に魅了されたことがきっかけでスタートした同店。はじめは、趣味として作品を制作していたが、「イベントで飾ってほしい！」「バルーン商品を販売してほしい！」などの周囲の声に応え、平成16年にバルーン専門店として法人化。今年の2月に、濱里さんは叔母からバトンを受け継いだ。

「元々、保育士やスーパーなど、全く違う職種に勤めていましたが、たまに母と一緒に叔母の仕事の手伝いをしていました。2年ほど前に引継ぎの話を受けてから、本格的にバルーンアートを学ぶため、講習会や交流会に参加して、専門知識や技術を身につけました」と濱里さん。商品の販売・制作をはじめ、営業活動や本所女性会での活動など、毎日奮闘している。

幸せや感動を届ける空間を提供

「バルーンの最大の魅力は、空間を演出できるということだと思います」と濱里さん。同店は、結婚式のバルーンブーケやメイン・ゲストの卓上装飾をはじめ、発表会や展示会、幼稚園・保育園のイベントなど、様々な場所で装飾や演出を手掛ける。そのほか、過去には、夜空にバルーンをリリースするランタンフェスティバルのイベント「スカイランタン」にも携わっている。

「バルーン一個から大規模なイベントまで、お客様のご要望やご予算に合わせたベストな提案ができるよう、事前の打ち合わせは念入りに行ないます。満足していただき、感動もお届けできたときは、本当にうれしいですね」

バルーンによって広がる活躍の場

バルーン専門店として約2,000種類以上のバルーンを取り扱う店内は、定番のシンプルなものからトレンドの柄、キャラクターものまで、バルーンアートを施された作品や商品がずらりと並ぶ。また、ぬいぐるみやプレゼントなどをバルーンの中に入れる「ラッピングバルーン」も人気のサービスであり、贈答用としてもオススメ（中身持ち込み可能）。

「最近は、和紙でできた新しい素材のバルーンもあるんです。市松模様や麻の葉柄が印刷されていて、破れない限り綺麗な状態を保つことができます。バルーンってどうしても洋風な感じがして日本の雰囲気に合う場面が限られていると思われる方もいると思いますが、お年寄りの方へのプレゼントや、和食店など新しい場面でバルーンが活躍できるんだということも皆さんに知っていただきたいです」

もっと身近に感じてもらいたい

今後は、バルーンアートの制作に取り組む傍ら、営業活動にも力を入れていくと話す濱里さん。イベントでの装飾やSNSでの発信を通して、一般の方にもバルーンアートに触れる機会をつくり、興味を持ってもらいたいという。

「アメリカのようにバルーンが皆さんの日常のそばにあってほしいです。日本と文化や習慣が異なるので難しいとは思いますが、皆さんがバルーンを身近な存在に感じ、笑顔があふれる元気な長崎になればいいですね」と語ってくれた。

見る人の心を明るくさせるバルーンアート。「特別な日のプレゼントとして贈りたい」「イベントの装飾や演出をお願いしたい！」という方はぜひお気軽に相談をしてみてください！

①バルーンオブジェは華やかな演出にピッタリ♪1個から注文可能です！
②和紙でできた新しい素材のバルーン
③バルーンの中にぬいぐるみなどのプレゼントを入れる「ラッピングバルーン」は贈り物としてインパクト大です！
④これからの時期にぴったりのクリスマス用のバルーン

新商品やイベント情報など発信中！
お気軽に覗いてみてください♪
Instagram　ブログ

Information

有限会社 ライコン
（バルーンショップ ゆめの色）
〒851-1132 長崎市小江原 5-9-1
☎ 095-848-4410
HP http://www.licon.jp
営 水～日 10:00～17:00
休 月、火、毎月最終週木曜
※祝日の場合は営業